

一般競争入札（総合評価落札方式）理由書

1 業務名

訓練受講希望者等に対するジョブ・カード作成支援推進事業

2 業務内容

本事業においては、訓練受講希望者等に対して、生涯を通じたキャリア・プランニングを促し、職業選択やキャリア形成の方向付けの支援を行うため、民間事業者を活用して、ジョブ・カードの作成支援を推進する。

具体的には、以下の業務を実施する。

- ① ハローワーク利用者に対するジョブ・カードの周知・広報業務
- ② 訓練受講希望者等に対するジョブ・カードの作成支援業務
- ③ 訓練受講希望者等におけるジョブ・カードの活用効果分析業務

また、本事業は、ハローワーク利用者に対してセミナー等を開催し、ジョブ・カードの周知・広報を行う広報事業である。

3 一般競争入札（総合評価落札方式）を適用する理由

本事業では入札者の提示する専門的知識、スキル及び創意等の発揮によって、成果に大きな差異が生ずる。本事業を的確かつ効果的に実施するため、

- ① ハローワーク利用者に対するジョブ・カードの周知・広報については、ジョブ・カードの作成支援に必要な知識やノウハウを的確に提供する企画力とジョブ・カード制度に係るセミナーを効果的に実施する情報発信能力及び実施体制が必要であること
- ② ジョブ・カードの作成支援業務及びジョブ・カードに係る活用効果分析業務については、業務を適切に実施するために、事業実施主体がキャリアコンサルティングの知識・スキルに精通していることに加え、職業能力開発支援に関する知識や経験がある、より質の高いキャリアコンサルタントを確保することが必要不可欠であること

等の理由から、民間事業者から創意工夫ある企画内容を提案してもらうことが必要である。

したがって、入札者に対して企画提案を求め、事前に評価項目、評価基準を公表した上で、価格と品質が総合的に優れた内容の提案をした者を落札者とする「総合評価落札方式」による一般競争入札を採用し、受託業者を選定することとする。